

第 644 回 例 会

27年8月28日

本日のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 クラブフォーラム
会員増強委員会 久保田 秀一 委員長
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

次回(9月4日)のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 池山 博文 会員
「あらためて自己紹介（最近の仕事を中心に）」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」
- ・第3回理事会 13:40～ 4階「桐の間」

9月の例会予定

- ◎4日 卓話 池山 会員
- ◎11日 卓話 USJ例会 (17:30～)
- ◎18日 卓話 斎藤 会員 / ガバナー補佐訪問・クラブ協議会
- ◎25日 休会

先週(8月21日)の例会報告

■会長の時間

お盆をはさんで二週間ぶりの例会です、こんにちは。大輪さまのお嬢さんが無事にロンドンから帰国されたようで、大輪さまにも笑顔が戻りました、良かったです。私は初盆に当たるので、子供たち家族と親戚が集まり、にぎやかな夏休みでした。最近覚えた生パスタで、ボンゴレ、イカすみを皆に振る舞い、喜んでもらいました。今日は例会前に15周年委員会の打ち合わせがありました。準備の方はお陰さまで、予定通り進んでいます。今日も和やかに過ごしてください。

【来客紹介】 1名

【出席報告】

| 27年8月21日(第643回例会) | | | | |
|-------------------|--------|------|------|--------|
| 会員総数 | 出席免除会員 | 出席会員 | 欠席会員 | 出席率 |
| 34名 | 1名 | 22名 | 11名 | 66.67% |

【幹事報告】

9月11日(金)にUSJ例会を開催いたします。今回はいつもの会場とは違うUSJ内レストラン「パークサイド・グリル」で行います。又、会場レストランの都合で、例会開始時間がいつもより早い17:30~になります。尚、USJのご厚意で、年パスを有さない会員様も社員ゲートからの入場が可能になりました。こちらの集合時間や場所は改めて、ご案内いたします。

〔メールBOXに配布〕

- 1) 第2回理事会報告
- 2) 地区大会のご案内リーフレット・事務局提出用申込用紙 (出欠は9/18までにお知らせください)

〔回覧資料〕

- 1) 米山梅吉記念館 館報(2015秋)

ニコニコ箱(8月21日)

秋山 千尋 = 久しぶりの例会、楽しみにしています。

河田 英子 = 何とかお盆もこせて、今日は来れてうれしいです！

小林 知義 = 最近、少し涼しくなって、過ごしやすくなりました。今日の卓話は大屋さんですね。がんばって下さい。

中根三恵子 = ベトナムダナンに行ってきた！ ベトナムとなめていたら、とても立派な高級リゾートでした。

でも異常～～～に暑かったです。お土産話がありますが、お土産は忘れまして。すみません！

| | | | |
|---------|-------|-----------|----------------|
| 【SAA報告】 | ニコニコ箱 | 本日計 4000円 | 今年度合計 4086400円 |
|---------|-------|-----------|----------------|

卓話(8月21日)

雑学のすすめ「花火」 大屋 準一 会員

「前置き」 私たちが慣れ親しんでいる花火について調べてみました。

◆花火の起源

中国で使われていた「狼煙(ノロシ)」がルーツだと言われています。

その後、観賞用の花火として14世紀にイタリアのフィレンツェで始まりました。

日本では1613年に徳川家康がイギリス国王の使いが持ってきた花火を見た、という記録が残っているようです。

※ところが、1972年に出版された『仙台藩資料大成』に収録の『伊達家治家記録』に、1589年には米沢城で伊達政宗が唐人による花火を楽しんだとの記述が！

◆日本で最古の花火大会

1733年開催の「両国川開き花火大会」が起源と言われています。これが、隅田川花火大会です。

隅田川花火大会起源に由来をし、各地で夏に花火大会が行われるようになりました。

◆なぜ夏に花火をするのか ～花火には鎮魂の意味が～

日本でも有数の花火大会である隅田川花火大会は鎮魂のために行われたのです。

徳川吉宗の御世、大飢饉とコレラの大流行によって多くの人が亡くなりました。その霊を慰めるために行われたのが、隅田川花火大会なのです。

花火には鎮魂の意味があるのです。お盆の季節と重なることが多いのは、死者の霊を慰めるためなのです。

◆花火の種類

花火には大きく分けて「割物」、「ボカ物」、「型物」、「仕掛け花火」といった種類があります。

★「割物」とはいわゆる一般的な丸い打ち上げ花火のこと。

★「ボカ物」は星が飛散しないもの(※星とは花火で発色している火薬を指します。)

★「型物」とは「割物」の変形で、土星などの形に星が飛散するものなど

★「仕掛け花火」とは木枠などで文字や風景の形を組み立てているもの

◆花火のかけごえ

「たまや〜」「かぎや〜」と聞いたことはありませんか？ 実はあれ屋号だったんです。

日本橋横山町に鍵屋という花火問屋(火薬を扱う問屋)がありました。鍵屋から1810年にのれん分けをしたのが玉屋です。

隅田川の花火大会で、見ていた庶民が二大花火師のどちらが美しいのか？判定をしたわけです。

「たまや」「かぎや」以外にも有名な花火師はいたと思うのですが、この2つの花火師ほどの技術を持っているところがなかったこともあり、この2つ以外の掛け声というはないのだそうです。

ちなみに「鍵屋」は現在でも続いており、今でも隅田川花火大会に参加をしています。

しかしながら玉屋は1843年5月(天保14年)の失火で店のみならず町並みを焼く騒動で財産没収・江戸追放になり、僅か一代で家名断絶となってしまいました。

◆花火の原料

(はなび)は、火薬と金属の粉末を混ぜて包んだもので、火を付け、燃焼・破裂時の音や火花の色、形状などを鑑賞する。火花に色をつけるために金属の炎色反応を利用しており、混ぜ合わせる金属の種類によってさまざまな色合いの火花を出すことができます。

◆価格 (伝統的に打ち上げ花火の「玉」の大きさは寸、尺であらわされる。)

花火の種類、複雑さ、花火師により価格が大きく異なるが、一般的な打ち上げ花火の一発あたりの相場は・・・(表2)

◆花火の日

戦後、花火が解禁された1948年8月1日の記念に、東京本所厩橋で大規模な花火爆発事故の起きた1955年8月1日の追悼、世界最大ともいわれる教祖祭PL花火芸術の開催日8月1日の記念を兼ね、花火の日が8月1日に制定された(1967年制定)。このほか両国川開きが旧暦5月28日であったことから、5月28日も花火の日となっている。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか